

1 目標指標とは（四万十川条例第36条）

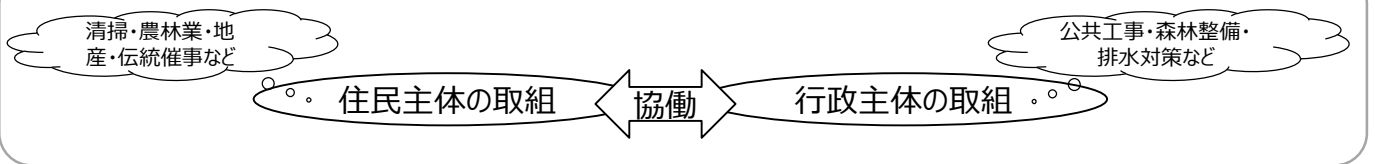
目標指標：条例の目的の**達成状況を把握し、進行管理を行うための指標**（現状数値、目標数値、目標年度及び調査方法）

四万十川の将来像

- ①水量が豊かで、かつ、清流が保たれていること
- ②天然の水生动植物が豊富に生息し、生育していること
- ③河岸に天然林が連なり、良好な景観が維持されていること
- ④人工林が適正に管理され、天然林とともに多様な森林が形成されていること
- ⑤季節ごとの優れた景観を有していること
- ⑥住民の安全かつ快適な生活が保たれていること
- ⑦川がこどもの遊びの場として活用されていること
- ⑧川を生かした産業が活性化し、持続的に発展していること
- ⑨流域内又は流域外との地域間交流が活発に行われているとともに、その活動が、住民の生活又は流域の生態系に負荷を生じさせていないこと
- ⑩情報通信網が整備され、その活用が図られていること

▼ 具体化、調査方法、調査年度、目標数値を規定

目標指標（54項目）



【平成29年度目標指標】※詳細別紙

- 目標指標54項目
- 生態系及び景観の保全16項目
 - 生活・文化・歴史の豊かさの確保38項目

【目標指標年度】

平成19年度目標値

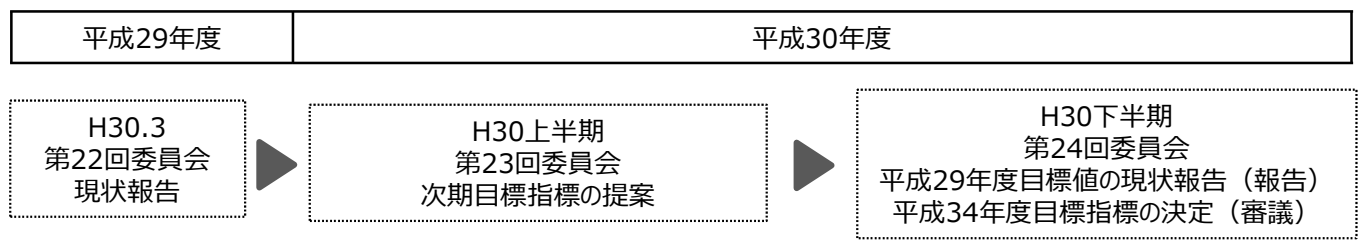
平成24年度目標値

平成29年度目標値

（次期目標値）

平成34年度目標値

2 次期目標指標の提案スケジュール（予定）



3 次期目標指標の提案に向けて

- 条例の「将来像」を踏まえて目標指標を再評価
- 事業廃止や環境の変化に伴い変更が必要な指標の整理

▼ 次期目標指標の提案（目標指標の評価、目標数値）

1 生態系及び景観の保全 : 本来、自然が持つ機能を十分に生かしながら、多様な生態系や景観を重視した四万十川の保全を図る。【16項目】

※H28速報値であるため、修正となる場合があります。

※H29現状値は住民意識調査の項目のみ記載。(他項目集計中)

(1) 四万十川の水量が豊かで、清流が保たれ、生態系が保全されていること。【8項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考	
			H25	H26	H27	H28速報値	H29	H29		
1 住民	清流基準の達成度	調査地点(本川5ヶ所、支川5ヶ所)における四万十川条例第23条の清流基準(清流度)の達成度を把握する。	4.5m	5.4m	6.0m	5.0m	8.5m	-	7.1m	数値が大きければ透明度が高い
	水生生物の平均値(単年値)	調査地点(本川5ヶ所、支川5ヶ所)における四万十川条例第23条の清流基準(水生生物)の達成度	2.9ランク	1.7ランク	1.4ランク	1.9ランク	1.6ランク	-	1.3ランク	数値が小さければきれいな水で生育できる生物が多い
2 行政	窒素の平均値(単年値)	調査地点(本川5ヶ所、支川5ヶ所)における四万十川条例第23条の清流基準(水生生物)の達成度	0.46mg/ℓ	0.43mg/ℓ	0.30mg/ℓ	0.29mg/ℓ	0.25mg/ℓ	-	0.35mg/ℓ	
	りんごの平均値(単年値)	調査地点(本川5ヶ所、支川5ヶ所)における四万十川条例第23条の清流基準(水生生物)の達成度	0.023mg/ℓ	0.033mg/ℓ	0.01mg/ℓ	0.012mg/ℓ	0.009mg/ℓ	-	0.015mg/ℓ	
3 住民 行政	生活排水の浄化率(汚水処理人口普及率)	浄化槽処理人口・下水道処理人口・農業集落排水整備人口を合わせた汚水処理人口普及	63.4%	65.7%	67.8%	68.1%	69.8%	-	68.4%	住民主体:1項目 →行政主体の項目に統合 行政主体:1項目
4 住民	四万十川一斉清掃の参加率	流域5市町で実施している四万十川一斉清掃の参加世帯数(人)を全世帯数(人口)で割った値	14.3%	17.0%	15.6%	13.4%	15.9%	-	14.3%	H28旧中村地区雨天中止
5 住民	水切り袋の普及率	水切り袋の普及率について住民意識調査(四万十川条例第37条)を実施	73.8%	-	-	-	-	76.6%	86.1%	住民意識調査
6 行政	環境に配慮した砂防・治山ダム数(累計値)	土砂供給が可能な砂防堰堤、環境に配慮した木製治山ダムの基数	5基	5基	5基	5基	7基	-	-	平成28年度木製治山ダム2基完成
7 行政	流域での学識者、有識者の活用件数(単年値)	流域での学識者、有識者の活用件数 四万十川流域保全振興委員、文化的景観整備活用検討委員等	-	123件	100件	70件	65件	-	-	文化環境アドバイザーの活用件数から目標項目を変更

(2) 森林、農地及び草場が適切に管理され、環境に配慮した経営が行われていること。【8項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考	
			H25	H26	H27	H28	H29	H29		
1 住民	森林認証の認証状況	森林管理協議会(FSC)・緑の循環認証会議(SGEC)の認証団体数	4団体	4団体	4団体	4団体	4団体	-	5団体	
	認証面積(累計値)	森林管理協議会(FSC)・緑の循環認証会議(SGEC)の認証森林面積	19,299ha	20,665ha	20,665ha	21,193ha	21,210ha	-	19,345ha	
2 住民	環境保全型農業の実施状況	四万十川流域に事業所を置くJAS有機認定事業者数	33事業所	32事業所	31事業所	30事業所	30事業所	-	-	
3 住民	リサイクル肥料の年間生産状況(単年値)	リサイクル肥料(魚かす、汚泥肥料や樹皮、牛糞、豚糞、生ゴミ、汚泥を利用した堆肥などの特殊肥料)の年間生産量	9,974t	11,909t	17,508t	12,078t	11,358t	-	10,487t	
4 住民	耕作放棄地の面積	販売農家+自給的農家+土地持非農家における耕作放棄地の合計	701ha (H22)	-	-	660ha	-	-	-	農林業センサス(5年毎)の数値
5 住民	農薬・化学肥料の使用量の低減		-	-	-	-	-	-	-	数値把握ができない状況 項目のみ目標指標に残している
6 行政	除・間伐の面積	造林補助事業及び治山事業等の実施により行われた除・間伐の面積	2,340ha	1,982ha	1,896ha	1,868ha	2,055ha	-	-	
7 行政	混交林の面積	造林補助事業及び治山事業等により実施された除・間伐のうち水土保全林(保全型)に区分された森林内で行われた強度間伐の面積	335ha	425ha	315ha	314ha	589ha	-	-	
8 行政	環境先進企業との協働の森づくり事業における協定件数	四万十川流域にて、高知県県庁の推進する「協働の森づくり事業」の協定を締結された件数	21件	21件	21件	21件	22件	-	-	

2 生活・文化・歴史の豊かさの確保 : 流域の人々の生活・文化・歴史の豊かさの確保と流域を訪れる人々が感じる魅力の向上に努める。【38項目】

(1) 住民の安全かつ快適な生活が保たれていること。【6項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考		
			H25	H26	H27	H28	H29	H29			
1 住民	NPO法人の活動団体数(累計値)	NPO法人の認証団体数	27団体	32団体	33団体	33団体	31団体	-	-		
2 住民	情報通信網の普及率	インターネットの普及率	流域におけるインターネットの普及率	37.0%	-	-	-	-	40.6%	45.0%	住民意識調査
		携帯電話の普及率(スマートフォン含む)	流域における携帯電話・スマートフォンの普及率	74.5%	-	-	-	-	81.6%	88.5%	住民意識調査
3 住民	生活満足度	安全、快適などの生活満足度について住民意識調査(四万十川条例第37条)を実施	63.1%	-	-	-	-	64.3%	-	住民意識調査	
4 行政	住民の安全かつ快適な生活が保たれていること	道路改良率(累計値)	R197、R381、R439、R440、R441、県道窪川船戸線の道路改良率	74.3%	74.8%	74.8%	74.6%	74.6%	-	-	30年～40年計画で100%
		交通事故発生件数(単年値)	流域5市町の交通事故の年間発生件数(千人当たり)	2.8件	2.6件	1.8件	1.8件	1.8件	-	-	
5 行政	地元中高卒者の地元就職率	地元中高卒者の地元就職率	33.0%	36.6%	33.7%	36.6%	28.40%	-	-		
6 行政	子どもの人数(単年値)	流域市町の15歳未満人口	8,012人	7,789人	7,650人	7,420人	7,262人	-	-		

(2) 四万十川がこどもの遊び場として活用されていること。【7項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考	
			H25	H26	H27	H28	H29	H29		
1 住民	川で遊んだこどもの割合	流域の小中学生の内、川で遊んだこどもの割合	69.0%	70.3%	68.1%	70.4%	76.2%	-	-	
2 住民	カヌーを体験したこどもの割合	流域の小中学生の内、カヌーを体験したこどもの割合	19.1%	17.1%	18.7%	16.9%	17.9%	-	-	
3 住民	川で魚やエビなどを捕ったことのあるこどもの割合	流域の小中学生の内、川で魚やエビを捕ったことのあるこどもの割合	43.6%	42.9%	41.0%	42.6%	44.2%	-	-	
4 行政	こどもが自由に魚を釣れる場所数	こどもが自由に魚を釣れる場所数	全区間	全区間	全区間	全区間	全区間	-	-	
5 行政	水生生物調査実施校の割合	流域の小中学校の内、水生生物調査実施校の割合	36.0%	44.0%	30.0%	40.8%	32.9%	-	-	
6 行政	水質調査実施校の割合	流域の小中学校の内、水質調査実施校の割合	20.0%	30.0%	22.0%	20.4%	28.6%	-	-	
7 行政	自然体験型修学旅行の実施校数(単年値)	入込修学旅行の学校数	12校	6校	11校	13校	19件	-	30校	

(3) 四万十川を生かした産業が活性化し、持続的に発展していること。【5項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考		
			H25	H26	H27	H28	H29	H29			
1 住民	農家民宿の軒数(単年値)	流域内の農家民宿の軒数	29軒	29軒	29軒	29軒	28軒	-	-		
2 住民	四万十ブランド認証の認証件数	流域の産品などをブランドとして認証する四万十ブランド認証制度の認証件数	10件	12件	12件	13件	10件	-	20件		
3 住民	地産の状況(単年値)	農協直売販売所等における地元農産物の販売額	農協直売販売所等における地元農産物の販売額	1,595百万円	1,658百万円	1,739百万円	1,819百万円	1,923百万円	-	-	
		入漁券(日釣券)の販売額	四万十川上流淡水漁協、四万十川漁協連合会の入漁券の販売額	12,545千円	8,107千円	5,801千円	10,252千円	8,319千円	-	15,172千円	
4 行政	漁獲量(単年値)	アユの漁獲量	農林水産統計及び高知県統計資料による年間漁獲量	26,341kg	13,292kg	16,225kg	25,972kg	集計中	-	-	
		ウナギの漁獲量	農林水産統計及び高知県統計資料による年間漁獲量	4,148kg	3,062kg	3,359kg	2,904kg	集計中	-	-	
		エビ類の漁獲量	四万十川西部漁協のエビ類の取扱量	704kg	567kg	150kg	64kg	37.6kg	-	-	
		アオノリの漁獲量	農林水産統計及び高知県統計資料による年間漁獲量	900kg	9,540kg	272kg	3,183kg	194kg	-	-	
5 行政	公共事業における木材の利用状況(単年値)	新規公共建築施設(国、県、流域市町)における木造木質化率	36.1%	54.5%	45.0%	57.7%	73.3%	-	50.0%		

(4) 地域間交流が活発に行われていること。また、その活動が住民の生活又は流域の生態系に負荷を生じさせていないこと。【6項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考		
			H25	H26	H27	H28	H29	H29			
1 住民	環境保全に取り組むNPO・ボランティアの団体数(累計値)	環境保全に取り組むNPO・ボランティアの団体数	35団体	19団体	23団体	20団体	20団体	-	-		
2 住民	グリーンツーリズムの交流人口(単年値)	かわらっこ(中村市)、カヌー館(西土佐村)、(一社)四万十楽舎(西土佐村)他、四万十川すみずみツーリズム協議会員の農家民宿等の利用者数の合計	57,099人	70,874人	54,166人	60,568人	56,884人	-	66,105人		
3 住民	流域を支援する制度の会員数(累計値)	四万十ドラマ、四万十楽舎、四万十川財団、流域圏学会の会員数、梶原町千枚田オーナー制度、四万十ヤイロチョウの森トラスト活動のオーナー数の合計	1,471人	1,471人	1,497人	1,497人	1,414人	-	1,988人		
4 行政	環境活動リーダー・インタープリター等の人数(単年値)	環境活動リーダー養成講座の参加者数、自然解説活動を行える人材を養成するインタープリター養成講座の参加者数、四万十川財団の四万十リバーマスター数の合計	97人	97人	91人	92人	92人	-	104人		
5 行政	交流人口の状況(単年値)	四万十市における入込客	四万十市(旧中村市)における年間入込客	1,167千人	1,256千人	1,182千人	1,174千人	1,186千人	-	870千人	
		四万十市における宿泊客数	四万十市における宿泊客数	186千人	211千人	199千人	213千人	210千人	-	186千人	
		高速道路(須崎東IC)の1日当たり利用台数	高速道路(須崎東IC)の1日当たり利用台数	5,263台	5,800台	5,410台	5,306台	5,389台	-	-	
6 行政	流域の人口(単年値)	流域市町の推計人口	70,654人	69,677人	68,834人	67,880人	67,070人	-	-		

(5) 文化・歴史を保全活用していること。【8項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考		
			H25	H26	H27	H28	H29	H29			
1 住民	伝統祭事の実施状況	祭事の実施数(累計値)	66	65	66	66	65	-	66		
	入込客数(単年値)	流域で開催される各種イベント等の入込客数	158千人	154千人	155千人	156千人	151千人	-	137千人		
2 住民	伝統漁法の実施状況	伝統漁法の許可件数(単年値)	流域漁協における漁法の許可件数(実績件数)	53件	52件	566件	525件	518件	-	-	H26: 四万十川漁協連合会に聞き取り開始
		舟大工の人数(単年値)	流域漁協が把握している舟大工の人数	5人	4人	4人	4人	4人	-	-	
		川漁師の人数(単年値)	流域漁協が把握している専業川漁師の人数	1人	1人	1人	0人	3名	-	1人	
3 住民	博物館・資料館の入場者数(単年値)	四万十市幅多郷土資料館、梶原町立歴史民俗資料館の入場者数	8,095人	12,278人	9,063人	8,097人	8,509人	-	9,528人		
4 住民	シンボリック伝統家屋等	梶原町、東津野村、大正町、十和村の茶堂の個所数(町指定民俗・有形民俗文化財)	16か所	16か所	16か所	16か所	16か所	-	16か所		
5 行政	適正に管理保存された沈下橋数	四万十川沈下橋保存方針の対象沈下橋数	47橋	47橋	47橋	47橋	48橋	-	47橋	H28若井沈下橋追加	
6 行政	伝統漁法の保存・継承状況	四万十川流域の漁具の収集、保存状況	192点	192点	192点	192点	192点	-	200点		
7 行政	有形・無形民俗文化財数、史跡・名勝・天然記念物	国県指定の個所数	59か所	59か所	59か所	59か所	59か所	-	-		
8 行政	重要文化的景観選定地区における重要構成要素	四万十川流域の文化的景観選定地区内において、重要構成要素として位置付けられている箇所数	323か所	323か所	323か所	323か所	323か所	-	-		

(6) 環境に負荷をかけないライフスタイルが保たれていること。【6項目】

項目	項目内容	H24	実績値・現状値					目標値	備考		
			H25	H26	H27	H28	H29	H29			
1 住民	エコカー(低公害車)の保有台数(単年値)	グリーン化税制対象車(低公害車のみ)の保有台数	1,163台	1,591台	1,993台	2,328台	2,756台	-	-	H27グリーン化税制の改正	
2 住民	ゴミの排出状況(単年値)	流域住民1人当たりの1日のゴミの量	年間総排出量を流域住民基本台帳による人口で割り、さらに日数で割った値	897g	896g	926g	907g	集計中	-	843g	
		ゴミのリサイクル率	(資源化量+集団回収量)/(ゴミ総処理量+集団回収量)*100	38.9%	34.1%	34.2%	34.4%	集計中	-	28.8%	
3 住民	コンポスト容器等の普及率(単年値)	コンポスト容器の普及率について住民意識調査(四万十川条例第37条)を実施。	40.2%	-	-	-	-	42.1%	-	住民意識調査	
4 住民	レジ袋削減に「みんなマイバッグ」の取り組み	流域市町内でレジ袋の無料配布を行っていない店舗数	5店舗	5店舗	6店舗	6店舗	6店舗	-	-		
5 行政	新エネルギー発電の施設数(累計値)	風力、太陽光、バイオマス、廃棄物発電施設等の設置基数	40基	37基	46基	47基	47基	-	-		
6 行政	子どもエコクラブの登録数	環境省子どもエコクラブ事業のクラブ数	1クラブ	0クラブ	0クラブ	0クラブ	0クラブ	-	-		